



# 心筋梗塞等の心血管疾患における救急活動と メディカルコントロール

令和6年2月2日（金）

令和5年度全国メディカルコントロール協議会連絡会（第2回）

横浜市消防局 松崎 潤

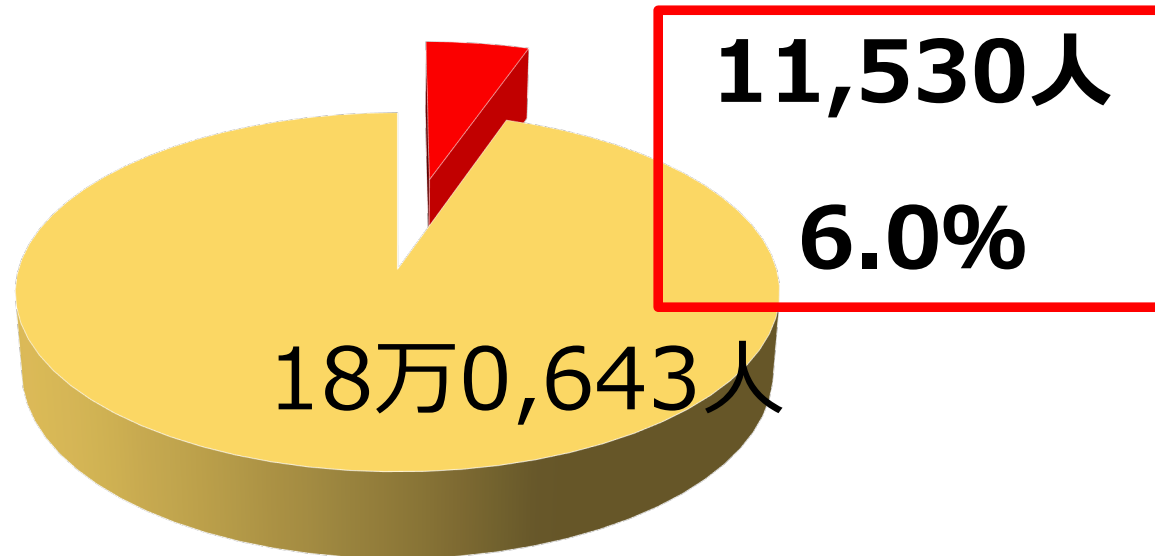
# 横浜市消防局の救急体制の現状 (令和4年1月1日現在)

- ▶ 人口 377万0,179人
- ▶ 庁舎等 18消防署、78消防出張所
- ▶ 救急隊数 84隊



# 横浜市消防局の救急出場件数等の現状 (令和4年中)

- ▶ 救急出場件数 24万4,086件
- ▶ 救急搬送人員 19万2,173人



■ 心疾患等 ※ ■ 心疾患以外

※疾病分類で「循環器系 心疾患」に分類されたもの

# 横浜市の救急医療体制

- 周産期救急医療
  - 疾患別救急医療
- 脳血管疾患  
**心疾患**  
外傷  
精神疾患を合併する身体  
救急

令和5年度 急性心疾患救急医療体制参加医療機関

令和5年4月1日

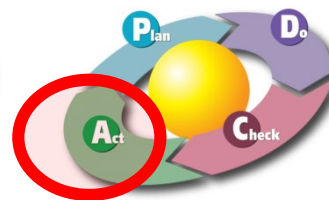
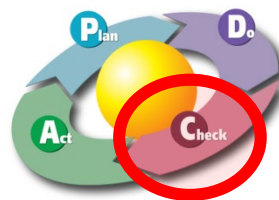
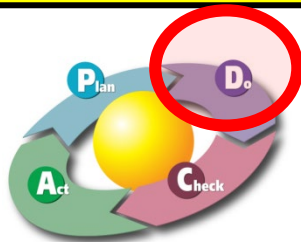
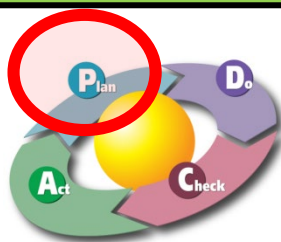
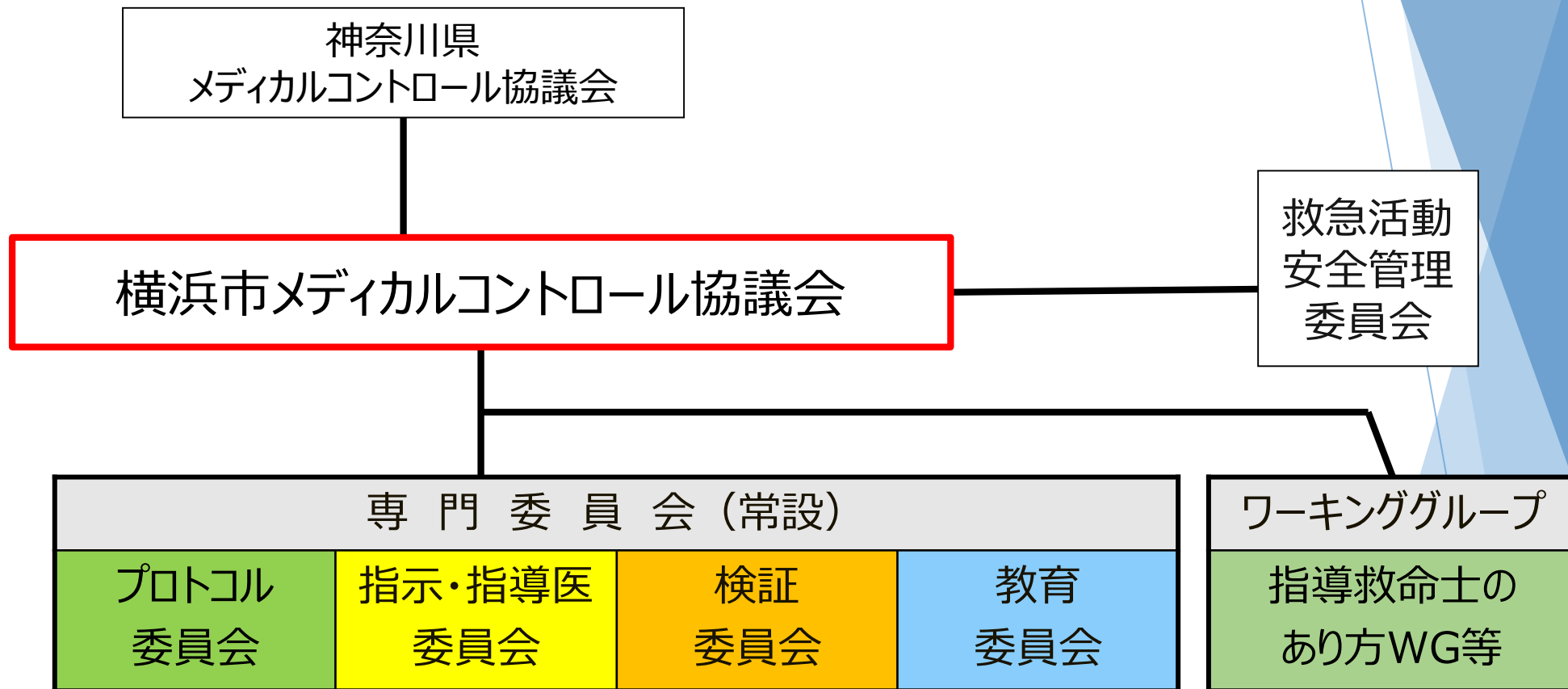
No.	行政区	医療機関名
1	鶴見	済生会横浜市東部病院
2	神奈川	横浜市立市民病院
3	港北	菊名記念病院
4	港北	横浜労災病院
5	青葉	横浜総合病院
6	青葉	昭和大学藤が丘病院
7	都筑	昭和大学横浜市北部病院
8	西	けいゆう病院
9	保土ケ谷	聖隷横浜病院
10	旭	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
11	旭	横浜旭中央総合病院
12	戸塚	東戸塚記念病院
13	戸塚	国立病院機構横浜医療センター
14	泉	国際親善総合病院
15	中	JCHO横浜中央病院
16	中	横浜市立みなの赤十字病院
17	南	横浜市立大学附属市民総合医療センター
18	南	神奈川県立こども医療センター（※小児のみ）
19	港南	済生会横浜市南部病院
20	金沢	神奈川県立循環器呼吸器病センター
21	金沢	横浜市立大学附属病院
22	金沢	横浜南共済病院
23	栄	横浜栄共済病院



# 横浜市メディカルコントロール協議会の構成

- ・救急医療に精通した医師（救命センター等） 14人
- ・横浜市医師会 1人
- ・行政職員（神奈川県、横浜市医療局等） 3人
- ・心疾患及び脳疾患に係る専門医
  - 横浜市心疾患救急医療機関連絡会 1人**
  - 横浜市脳血管疾患医療機関連絡会 1人

# 横浜市メディカルコントロール協議会



# 各委員会の主な審議事項（抜粋）

委員会	主な審議事項
プロトコル委員会	<ul style="list-style-type: none"><li>・救急活動要領の策定や見直し</li><li>・口頭指導要領の策定や見直し</li></ul>
指示・指導医委員会	<ul style="list-style-type: none"><li>・救急隊に対する指示・指導・助言方法</li><li>・救命指導医に対する研修や教育</li></ul>
検証委員会	<ul style="list-style-type: none"><li>・コールトリアージの事後検証</li><li>・救急活動の事後検証</li></ul>
教育委員会	<ul style="list-style-type: none"><li>・救急救命士の再教育</li><li>・司令管制員に対する教育</li></ul>



# 胸痛・背部痛の傷病者 に対する活動要領

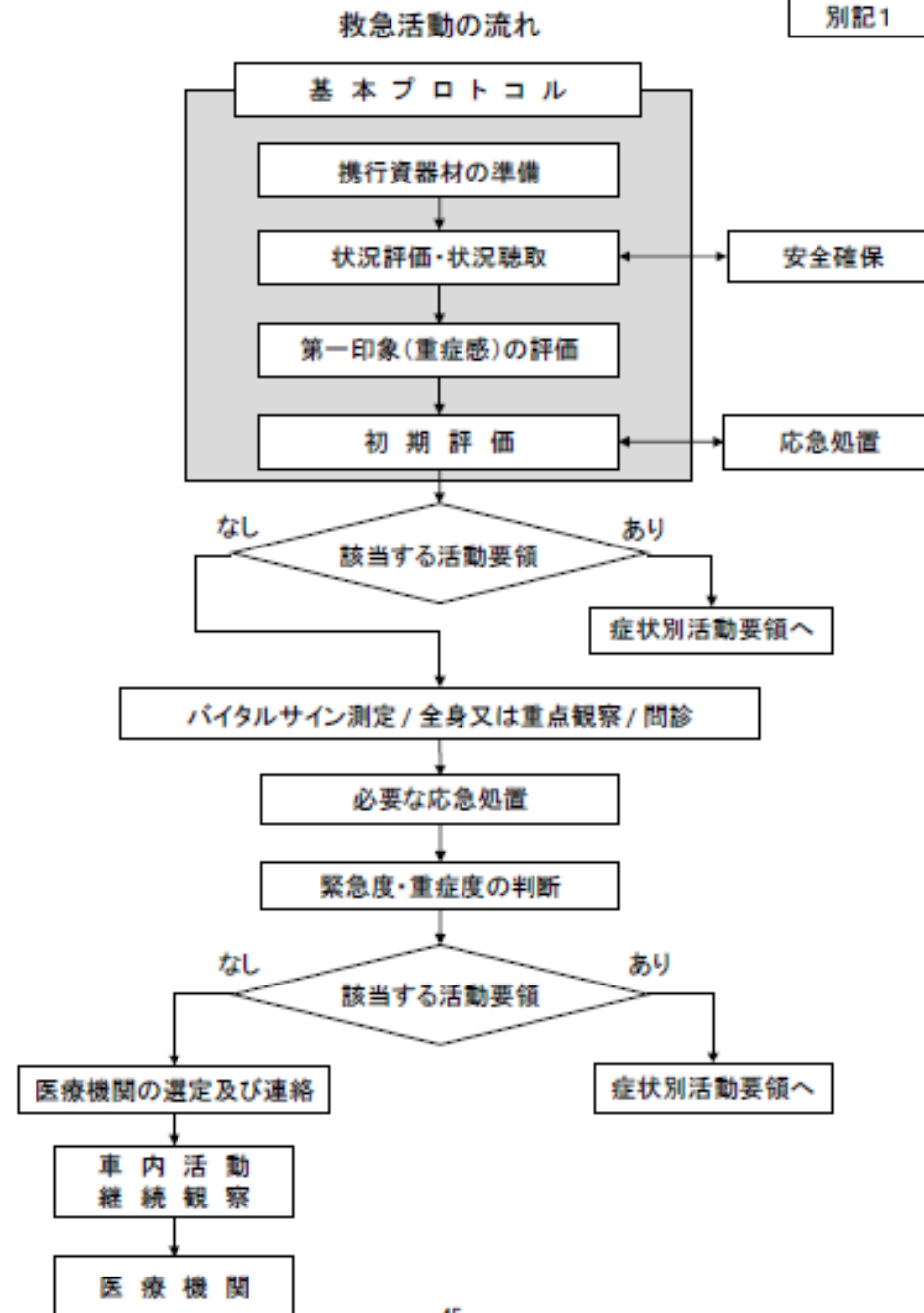
- ・基本プロトコル
- ・症状別活動要領（10種類）

## 救急活動要領

Prehospital Protocol

横浜市消防局

第21版 令和5年4月1日



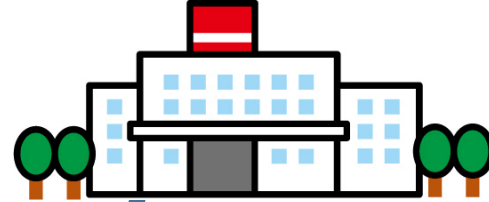
# 令和4年中の 心電図伝送件数及び12誘導心電図使用事案数

- ・ 初診時に心疾患等とされた傷病者数 11,530人
  - ▶ 12誘導心電図使用事案数 16,166人
    - (内、初診時傷病程度が重症以上 2,564人 (15.8%)
  - ▶ 心電図伝送件数 1,038人
    - (内、初診時傷病程度が重症以上 313人 (31.1%)

# 現在運用中の伝送システム



救急隊

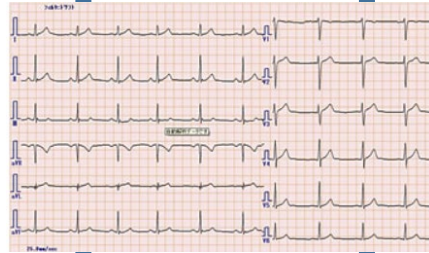


病院  
司令課



① 12誘導心電図実施

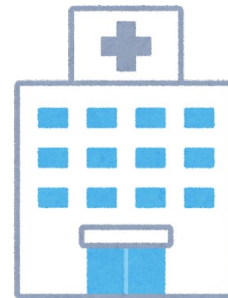
② 心電図伝送



PDFに変換



司令課  
救命指導医



急性心疾患  
救急医療体制  
参加医療機関

# 総括

○心疾患に係る専門医がMC協議会に参画することにより、心血管疾患におけるメディカルコントロール体制の充実が図られている。

○12誘導心電計を用いた観察が標準化しており、早期の病態把握により、適切な医療機関選定に繋がっている。

# 結 語

MC協議会において、救急隊の活動と医療機関搬送後の傷病者予後を一連で検証し、心電図伝送などの効果を明らかにすることにより心血管疾患における救急活動及び医療体制の充実が図られる。